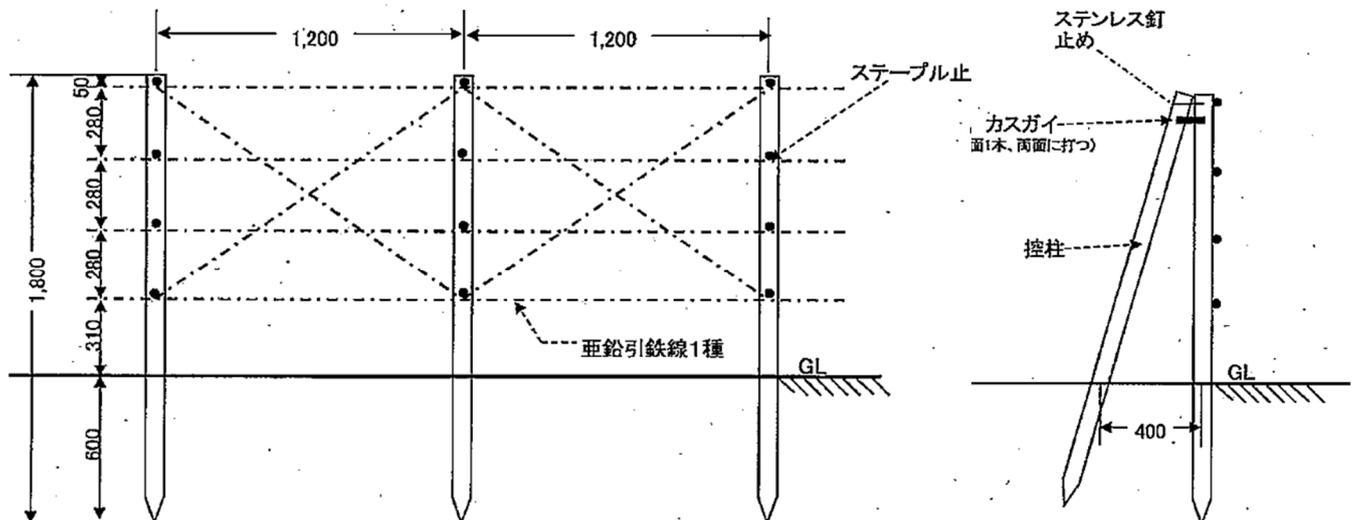


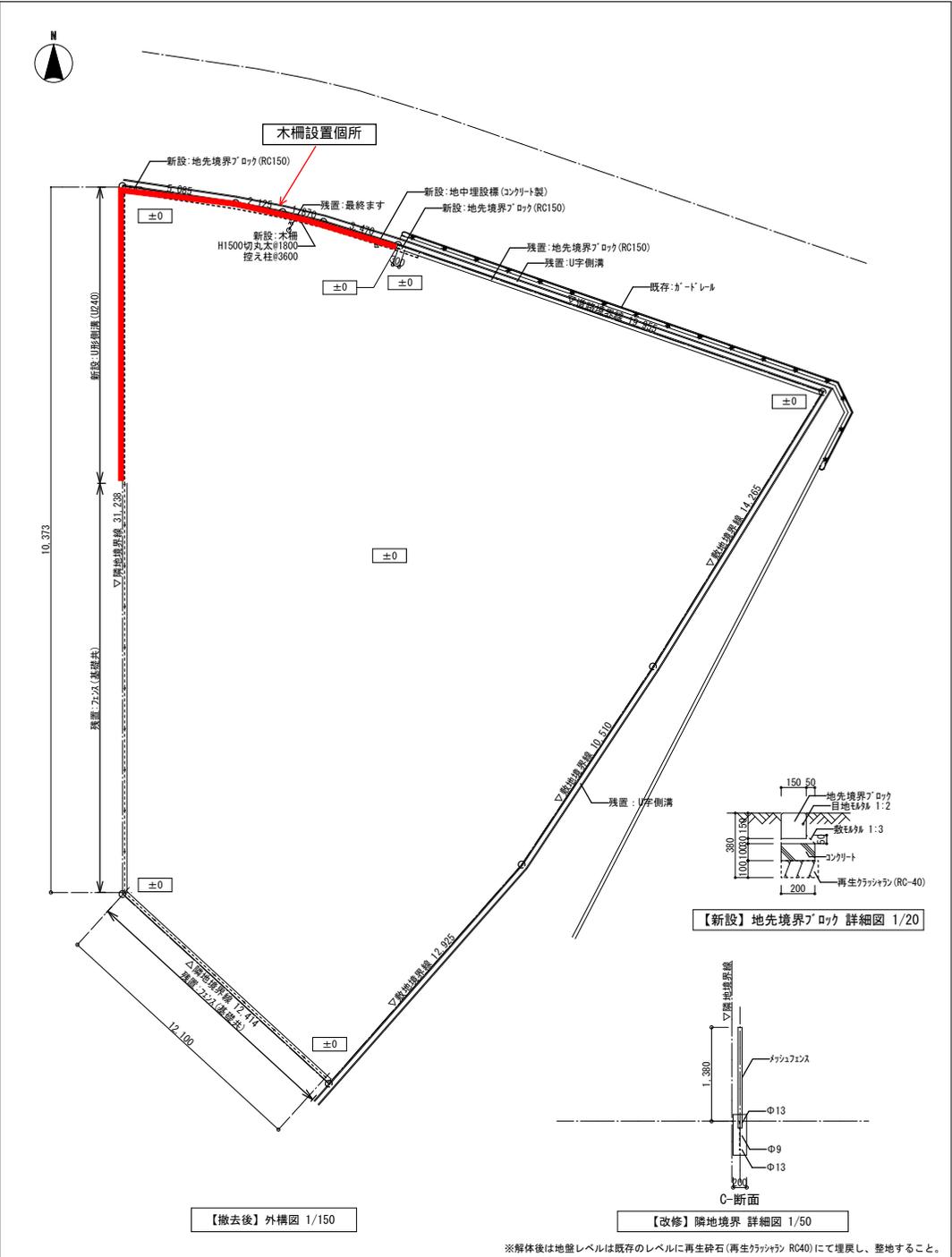
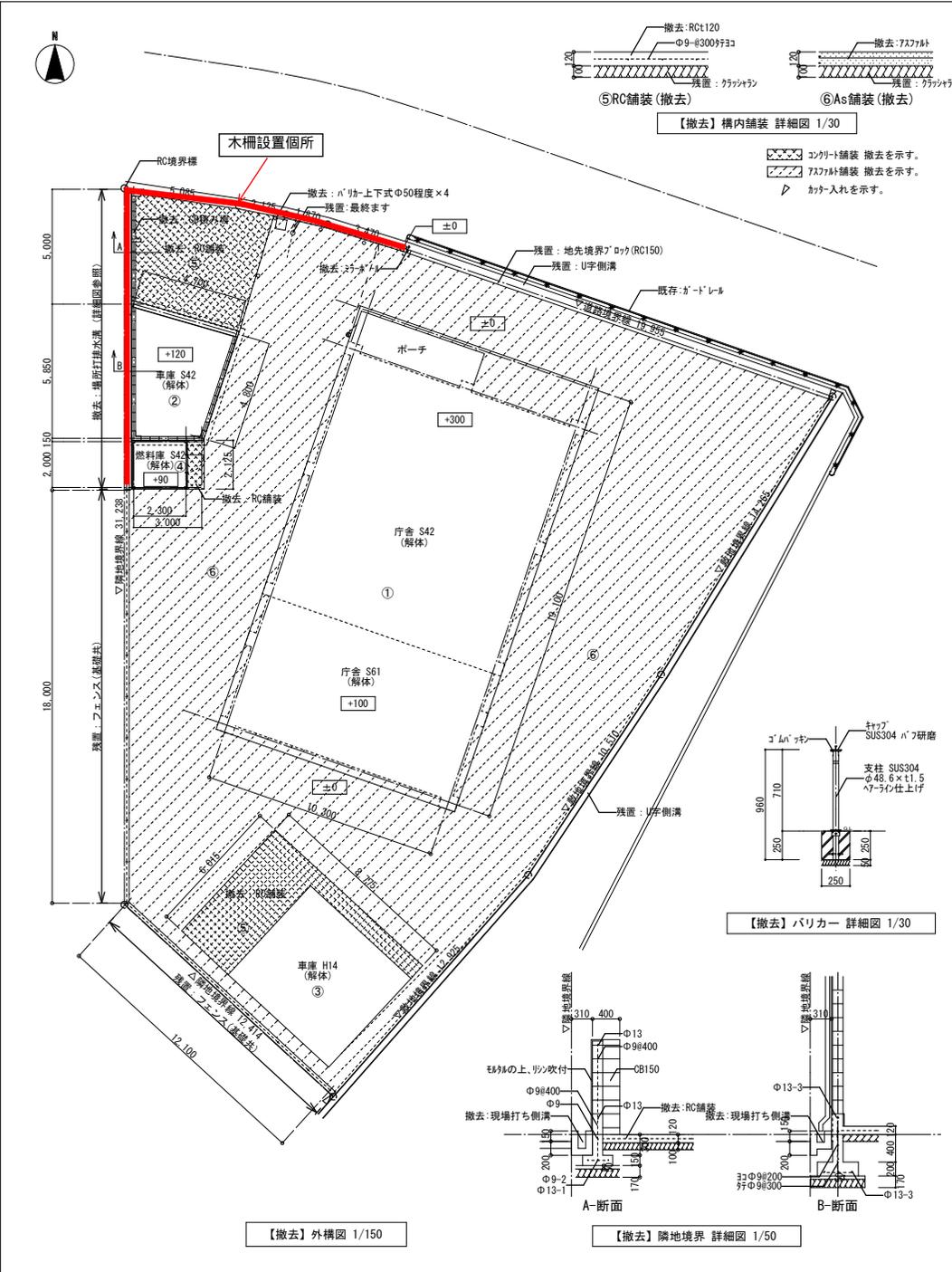
## 不法占拠防止柵設置仕様書

- ① 不法占拠防止柵の設置位置は添付図面のとおりとする。
- ② 亜鉛引鉄線の固定は、柱にステーブルで行うこと。
- ③ 控柱は、3本ごとに1箇所設置する。ただし、角地、端にも設置すること。
- ④ 控柱の止めは大釘1本以上で行い、両面をカスガイで固定すること。
- ⑤ 釘を使用する場合は、全てステンレス釘とすること。
- ⑥ 本図及び添付図面の疑義等については、監督職員の指示に従うこと。
- ⑦ 使用材料については以下のとおりとすること。

- ・杭（柱及び控杭）：杉切丸太（L=1,800mm、末口=75mm）  
防腐剤塗（注1）
- ・亜鉛引鉄線：1種 #10
- ・ステーブル：#8
- ・カスガイ：φ 5×90mm

※（注1）木部に使用する防腐剤は、主成分が非有機リン系のもの、かつ、薬剤がVOC（揮発性有機化合物）の発散の少ないものを使用することとし、施工前に確認すること。





※解体後は地盤レベルは既存のレベルに再生砕石(再生ガラツヤン RC40)にて埋戻し、整地すること。

特記	製図 訂正	物件名	木曾川水系土地改良調査管理事務所 宮川支所庁舎解体撤去その他	工事設計図	図面番号	(A-19) 28 枚の内 19	株式会社アーキテクトウイング設計事務所
		図名	解体前後 外構図	縮尺	A2: 図示	一級建築士事務所 い-30 第10527号	管理 建築士 一級建築士第248095号 山田基弘